

庄原市地域おこし協力隊員 募集要項

庄原市は、中国地方のほぼ中央に位置し、東は岡山県、北は島根県・鳥取県に隣接する“県境のまち”です。面積は 1246.6km²あり、広島県の約 14%を占め、全国自治体の中で 13 番目、近畿以西では最大の広さを有しています。また、水と緑に恵まれ、四季の変化に富んだ豊かな自然環境を土台として、中山間地域ならではの心なごむ里山景観を有しています。

今回地域おこし協力隊員を募集する庄原市敷信地区は、実留町、一木町、板橋町、新庄町、是松町、高門町からなる 11 の自治会がまとまり、平成 17 年 4 月に「敷信自治振興区」を設立し、「自らの地域は自ら守る」ことを理念にかかげ、地域づくりを行っています。

農業を機軸とした地域づくりを推進するため、農業や特産品開発に興味があり、地域おこし活動へ積極的に参加してくださる、意欲のある方を募集します。

仕事・業務概要	農業体験を含めた農業への従事 地域の農産物の生産及び販売、特産品の開発 その他地域おこし活動への参加、または参画など
募集対象	<u>現在、3大都市圏、または地方都市等(過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村)に在住</u> の 20 歳以上の人(性別不問) 事前にお問い合わせのうえご確認ください。 委嘱期間中、庄原市内に居住し、住民登録ができる人 この地域活動に意欲と情熱を持って取り組める人 普通自動車免許を所有している人 ワード、エクセルなどの一般的なパソコン操作のできる人
募集人数	1 人
勤務地	庄原市内(主に敷信地区)
勤務時間	1 日 8 時間程度、(週 40 時間勤務)
勤務形態・委嘱期間	勤務日は、原則として月曜日から金曜日まで週 5 日間を基本とし、活動内容によっては、休日に勤務することがあります。(休日に勤務した場合、振替対応とします。) 委嘱期間は、平成 24 年 7 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの予定

です。

委嘱期間終了時には、年度ごとに更新を行い、最大で3年間(平成27年6月31日)まで延長する場合があります。

* 毎月の活動報告書の提出義務があります。

給与・賃金等	報償費 日額 8,800 円 (月 21 日活動すると、184,800 円)
待遇・福利厚生	住居は市が用意し、費用も負担します。(転居にかかる費用、生活備品、光熱水費は個人負担となります。住居は活動地域の中心となる敷信地域の予定です。) 活動用の車両は、市が用意します。(ただし、業務以外での使用はできません。) 社会保険、雇用保険には加入しません。 国民健康保険、国民年金に加入していただきます。 活動中の保険は傷害保険に加入します。
休日・休暇	基本的に土曜日、日曜日、祝日及び年末、年始
申込受付期間	平成 24 年 4 月 20 日～平成 24 年 5 月 21 日(必着)
選考の流れ	応募方法 「庄原市地域おこし協力隊員応募用紙」に必要事項を記入し、レポート、履歴書(市販のもの)を添付のうえ、下記まで送付してください。 〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目 10-1 庄原市役所 自治振興課まちづくり定住推進係 「地域おこし協力隊員」担当宛 選考方法 (1) 第1次選考 応募用紙(履歴書添付)、レポートをもとに書類選考。 (2) 第2次選考 第1次選考合格者を対象に、庄原市において面接試験を実施。 日時、場所については第1次選考結果通知で、対象の方へお知らせします。

第2次選考会場までの交通費等は応募者の負担とします。

第2次選考結果の通知

第2次選考終了後、文書で通知します。

備考

主に勤務していただく敷信地区は、庄原市中心部に隣接した地域です。運動会、敬老会、ふるさと祭、新年互礼会を自治振興区の4大行事として取り組む等、自治振興区活動が盛んな地域です。

敷信自治振興区では、「地域おこし協力隊員支援チーム」を立ち上げ、地域おこし協力隊員のサポートを行うこととしています。

勤務以外の生活では、買い物等に自家用車等の移動手段が必要です。自家用車等の持ち込みをお勧めします。

また、住居につきましては、地域の空き家を借り上げる予定です。

不明な点につきましては、遠慮なくお問い合わせください。

お問い合わせ先

庄原市役所 自治振興課まちづくり定住推進係

電話(0824)73-1257

FAX(0824)72-3322

E-mail:machizukuri@city.shobara.hiroshima.jp